

CAPTAIN TSUBASA 3109 DAYS PERFECT DATA

キャプテン翼

3109日全記録

高橋陽一

●YOICHI TAKAHASHI

集英社 ●SHUEISHA





翼を始めとする黄金世代の戦士たちが、
小学生時代より今日まで
共に歩んだ3109日……。
その全ての記録を、ここに明らかにしよう

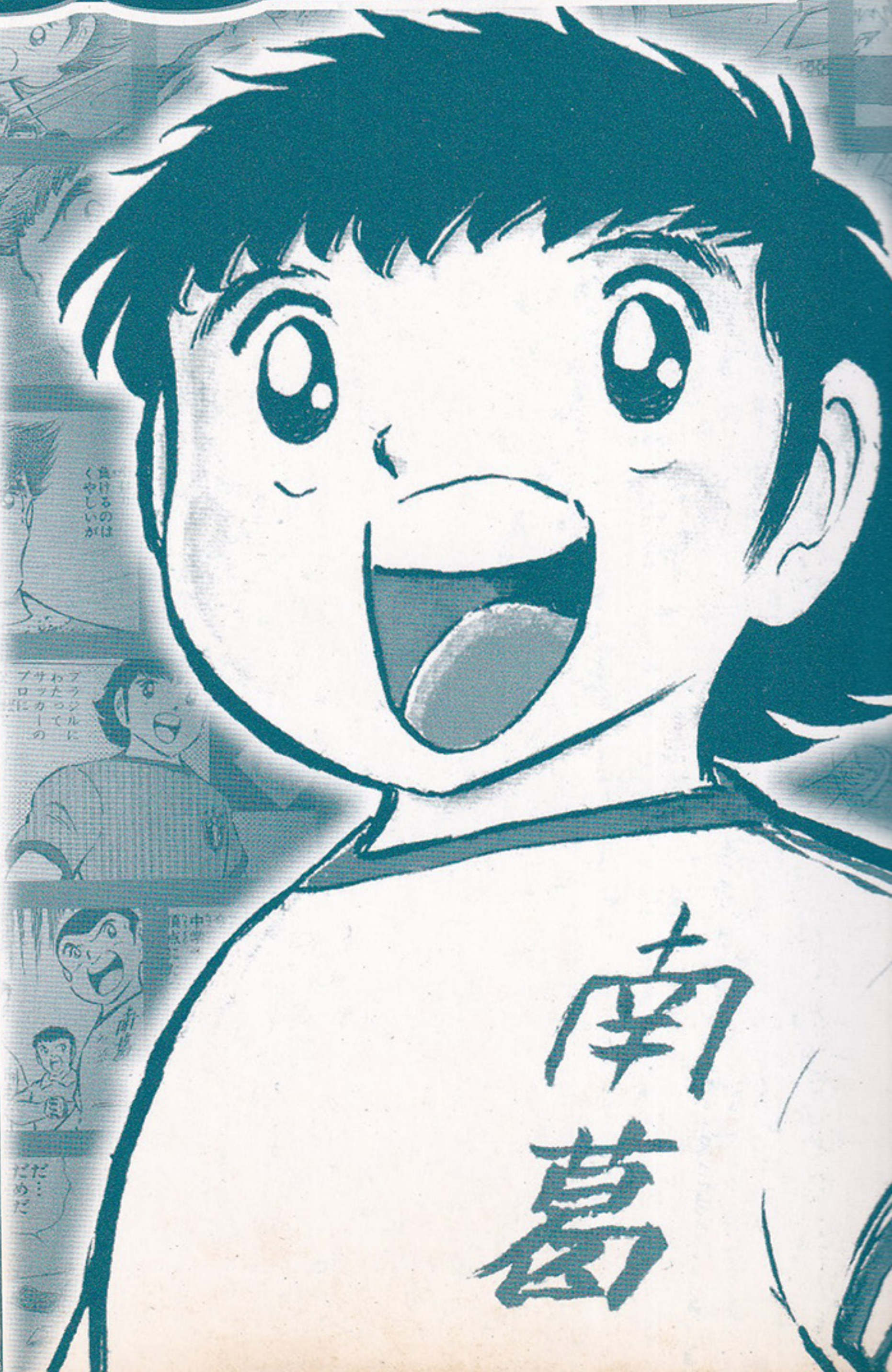
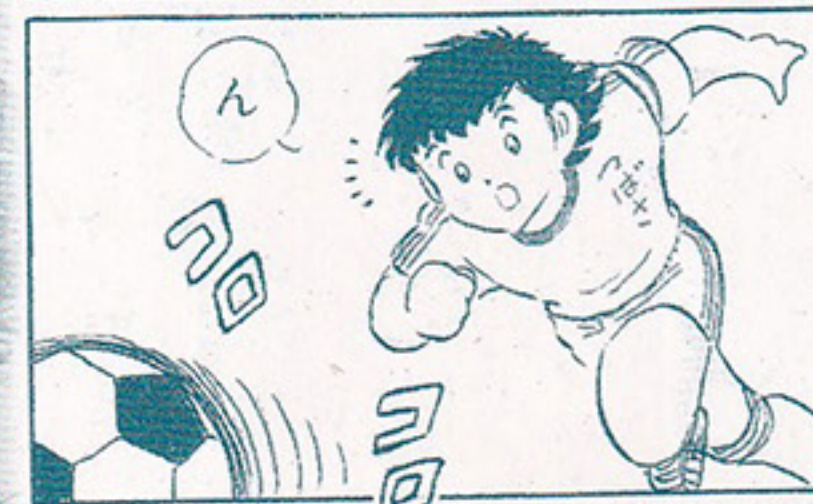
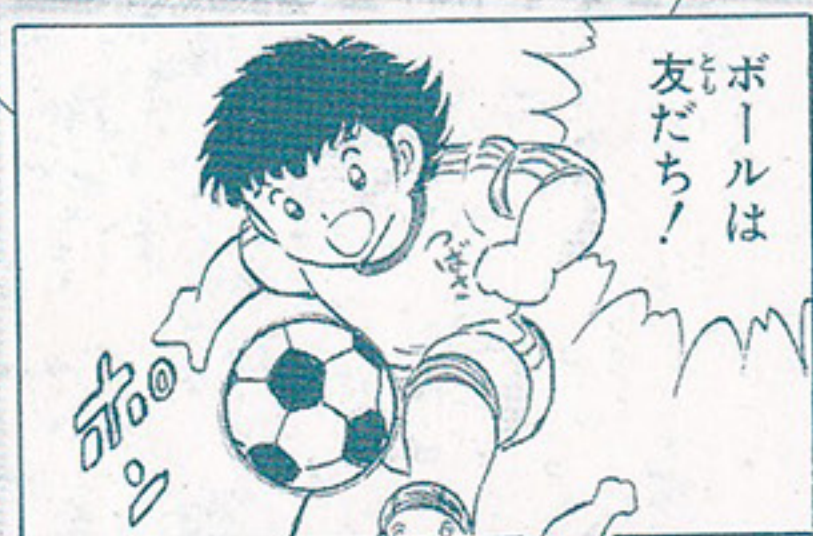
CAPTAIN TSUBASA 3109 DAYS PERFECT DATA

キャプテン翼 3109日全記録

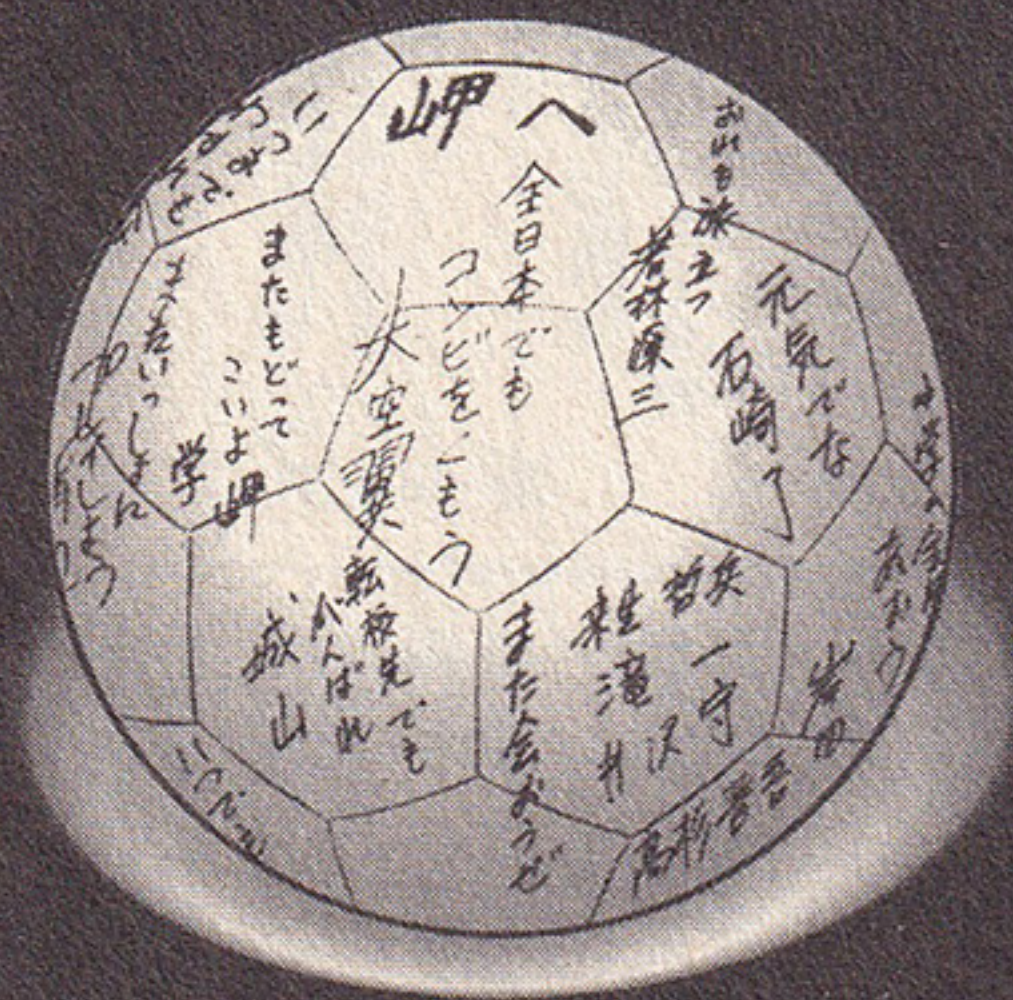
高橋陽一

●YOICHI TAKAHASHI

集英社 ●SHUEISHA



キャプテン翼3109日全記録

YOICHI TAKAHASHI

3109日に及ぶ戦いの記録…… 今、キックオフ

キャプテン翼3109日全記録

CONTENTS

巻頭カライススペシャル

イラストギャラリー

「The Golden Age」 3

第1部

世界に羽ばたきし戦士たち

黄金世代選手名鑑 22

大空翼 24

若林源三 30

日向小次郎 34

岬太郎 38

三杉淳 42

若島津健 44

松山光 46

立花政夫・和夫 48

早田誠 50

次藤洋 51

葵新伍 52

沢田タケシ 54

新田瞬 55

石崎了／浦辺反次 56

赤井止也／井沢守 57

来生哲平／滝一 57

第2部

黄金世代、戦いの足跡

国内大会 チームデータ&試合結果 58

データの見方 60

胎動のとき

「黄金世代・小学生編」 61

伝説の幕開け 62

チーム紹介 64

南葛SC 64

第6回全日本少年サッカー大会

県予選 静岡県大会結果 68

参加チーム紹介 70

島田小サッカー部／志水FC 71

試合報告 72

南葛SC対富士FC他／南葛SC対島田小サッカー部／南葛SC対志水FC 74

第6回全日本少年サッカー大会

県予選 静岡県大会大会結果 75

全国各地の強豪チーム・

予選通過の足跡 76

SPECIAL MATCH REPORT ①

修哲小学校VS南葛小学校 77

第6回全日本少年サッカー大会結果 78

参加チーム紹介 80

明和FC／難波FC／花輪サッカー少年団／武蔵FC／ふらの小サッカー部 89

試合報告 90

南葛SC対明和FC／南葛SC対花輪サッカー少年団／南葛SC対難波FC／南葛SC対武蔵FC／明和FC対ふらの小サッカー部／南葛SC 103

対明和FC

第6回全日本少年サッカー大会

大会結果 104

PITCH SIDE STORY 1

キャプテン翼恋愛相関図 106

PITCH SIDE STORY 2

現実の全日本少年サッカー大会 108

成育のとき

「黄金世代・中学生編」 109

黄金世代の鼓動 110

チーム紹介 112

南葛中学校 112

第16回全国中学生サッカー大会

予選 静岡県大会結果 116

参加チーム紹介 118

大友中学校 118

試合報告 120

南葛中学校対伊藤中学校 122

南葛中学校対大友中学校他 122

第16回全国中学生サッカー大会

予選 静岡県大会大会結果 123

全国各地の強豪チーム・

予選通過の足跡 124

第16回全国中学生サッカー大会結果 126

参加チーム紹介 128

東邦学園中等部／東第一中学校／ふ 138

らの中学校／比良戸中学校／花輪中学校／明和東中学校

試合報告 139

南葛中学校対東第一中学校／南葛中学校対花輪中学校／南葛中学校対比良戸中学校／ふらの中学校対南宇和

中学校／東邦学園対明和東中学校／南葛中学校対ふらの中学校／南葛中学校対東邦学園 151

第16回全国中学生サッカー大会

大会結果 152

SPECIAL MATCH REPORT ②

南葛中学校VS中原中学校 154

PITCH SIDE STORY 3

猛虎再臨／日向小次郎タイガーショット誕生秘話 155

第3部

海を越えての熱き戦い

国際大会 選手・チームデータ&試合結果 156

カール・ハインツ・シュナイダー

カルロス・サンターナ 158

ナトゥレーザ 160

エル・シド・ピエール 162

デューター・ミューラー 164

ラモン・ビクトリーノ 166

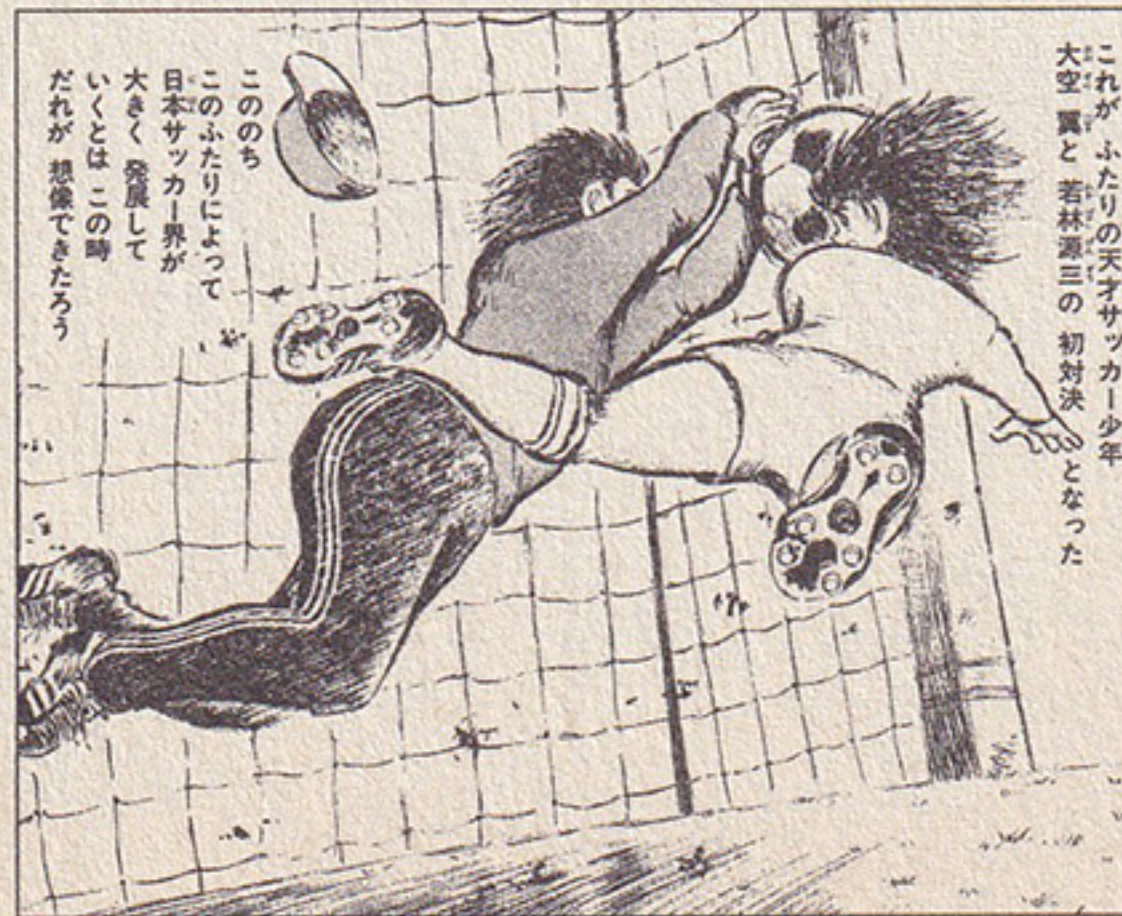
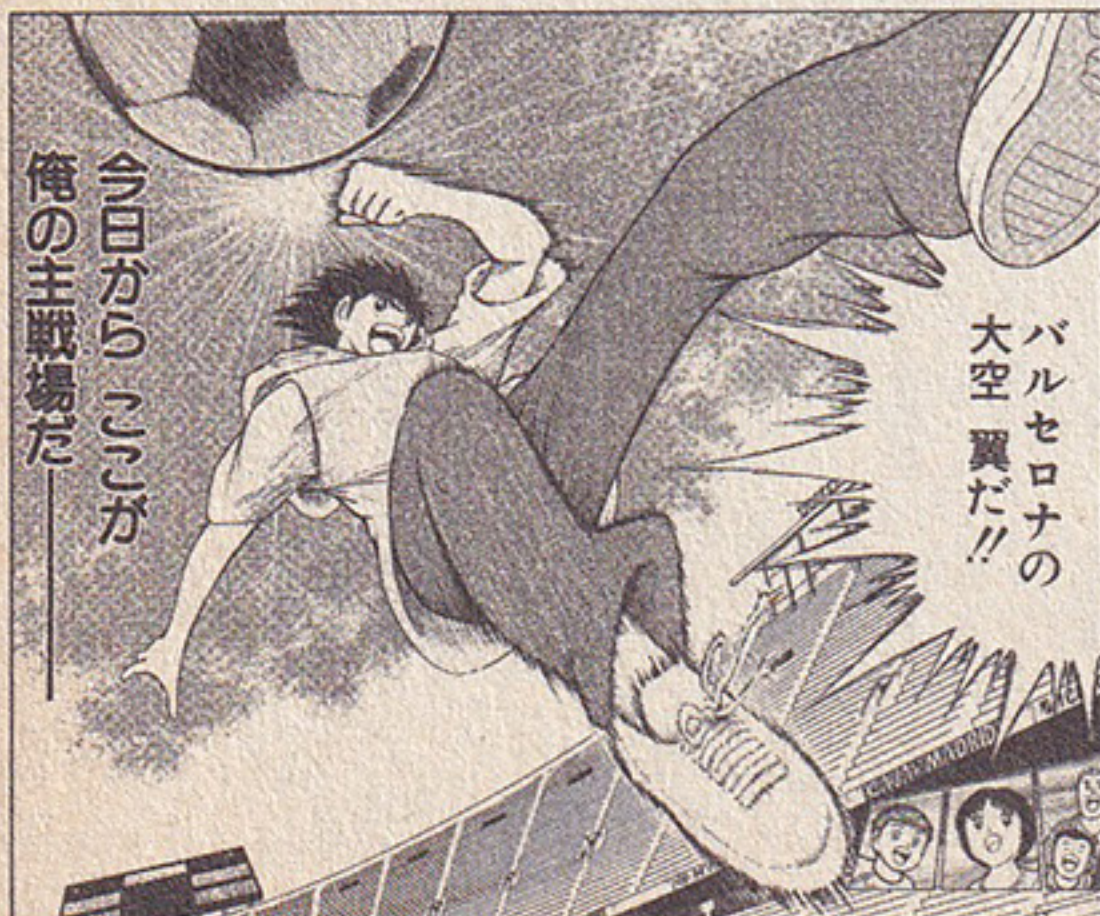
火野竜馬 167

ヘルマン・カルツ 168

ジノ・ヘルナンデス	170
ステファン・レヴィン	170
肖俊光	172
シンプラサート・ブンナーク	174
ファン・ディアス	175
サルバトール・ジェンティレ	175
ペペ・レオ	176
マンフレート・マーガス	177
フランツ・シエスター	177
PITCH SIDE STORY 4	178
『キャプテン翼』で紹介された サッカー界の名選手	180
第1回フランス国際Jr.ユース大会録	182
参加チーム紹介	182
日本/イタリア/アルゼンチン/フ ランス/西ドイツ/イングランド/ ウルグアイ	195
試合報告	196
日本対イタリア/日本対アルゼンチン 日本対フランス/日本対西ドイツ	205
第1回フランス国際Jr.ユース 大会大会結果	206
PITCH SIDE STORY 5	207
日本Jr.ユース、世界を目指して いよいよ始動	207
SPECIAL MATCH REPORT ③	208
ヨーロッパ遠征	208
SPECIAL MATCH REPORT ④	209
日本VSグレミオ	209
PITCH SIDE STORY 6	210
高校タイトル争奪戦	210
SPECIAL MATCH REPORT ⑤	212
日本ユースVSオランダユース	212

隆盛極まる 黄金世代 ワールドユース編	213
栄光の到達点、そして	214
チーム紹介 日本	216
ワールドユース(U-19) アジアユース選手権大会録	220
参加チーム紹介	222
タイ/サウジアラビア/中国/ 韓国/ウズベキスタン	228
試合報告	229
日本対チャイニーズタイペイ/日本対 タイ/日本対ウズベキスタン/日本対 サウジアラビア/日本対中国/日本対 イラク/日本対韓国	236
ワールドユース(U-19) アジアユース選手権大会結果	237
PITCH SIDE STORY ⑦	239
賀茂率いる"影の全日本ユース" リアル・ジャパン・フ	239
U-20ワールドユース 選手権大会録	240
参加チーム紹介	242
メキシコ/ウルグアイ/スウェーデン/ イタリア/オランダ/ブラジル	251
試合報告	252
日本対メキシコ/日本対ウルグアイ 日本対イタリア/日本対スウェーデ ン/日本対ブラジル	261
U-20ワールドユース選手権 大会結果	262

SPECIAL MATCH REPORT ⑥	264
サンパウロVSフラメンゴ	264
第4部 『翼』がサッカー界にもたらし たもの	266
日本&世界サッカー情勢	266
『キャプテン翼』&日本サッカー、 20余年の足跡	268
『キャプテン翼』にも登場する 世界クラブサッカー事情	276
第5部 『キャプテン翼』その原点	282
高橋陽一の横顔	282
高橋陽一	284
PROGRESS to SUCCESS	284
Yoichi Takahashi on Media	286
スペシャル対談 乙武洋匡×高橋陽一	288
各界の著名人が語る 『キャプテン翼』を巡る10の証言	302
川淵三郎	302
えのきどりいちろう	304
北澤 豪	304
清永浩文	304
倉敷保雄	305
安岡 優(ゴスペラース)	305
高原直泰	305



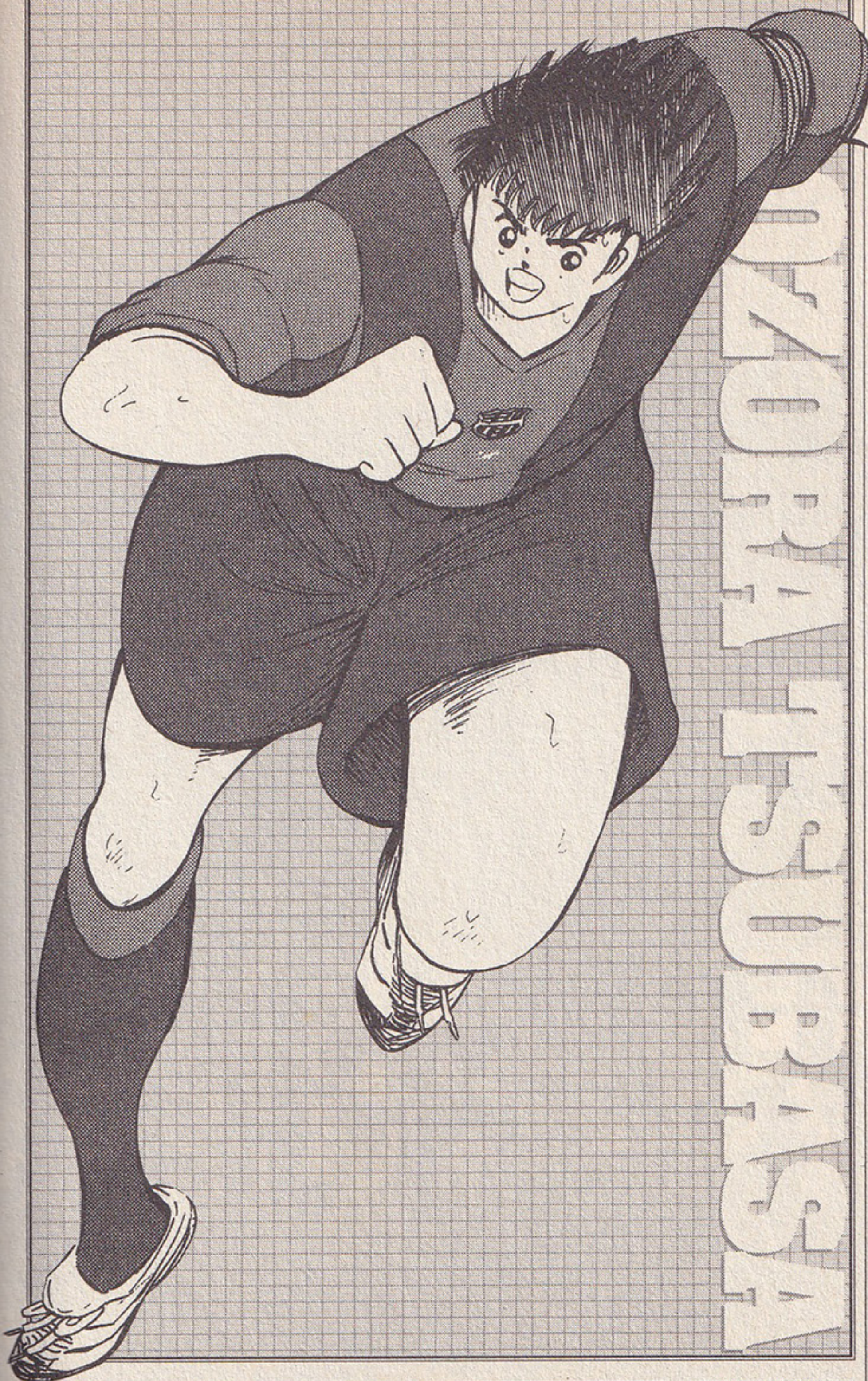
名波浩	306
深川峻太郎	306
吉野弘幸	306
SubCharacter & Words Dictionary	307
おわりに〜高橋陽一より〜	321

大空翼

キャラクター
日本人編

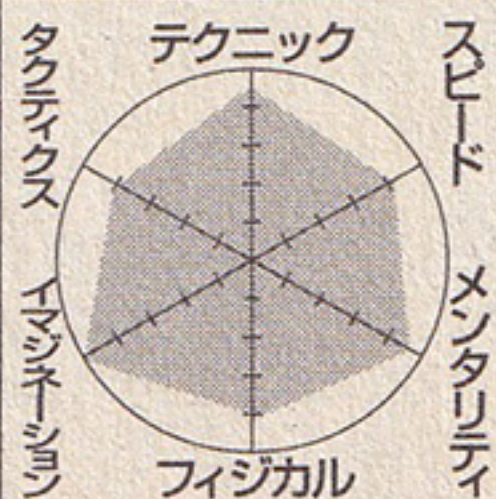
ワールドとボールは……
いつも俺の仲間だ！

CHARACTER FILE:1



PROFILE

誕生日:7月28日(獅子座)
血液型:A
身長:175cm
体重: 64kg
利き足:右

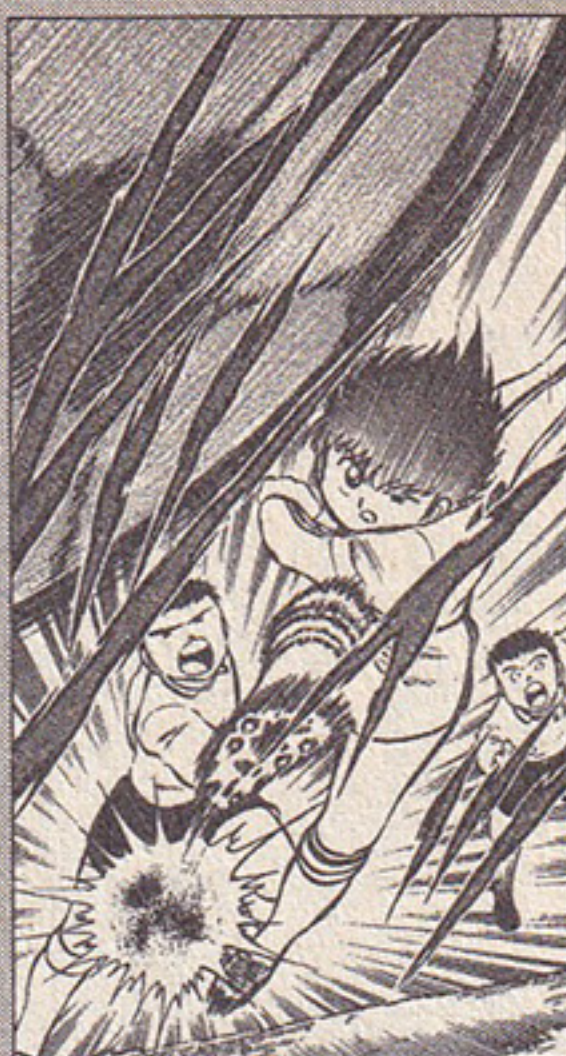


●所属●
バルセロナ
(スペイン)
●ポジション●
MF

世界の頂点目指し進化し続ける、永遠のサッカー小僧

南葛SC

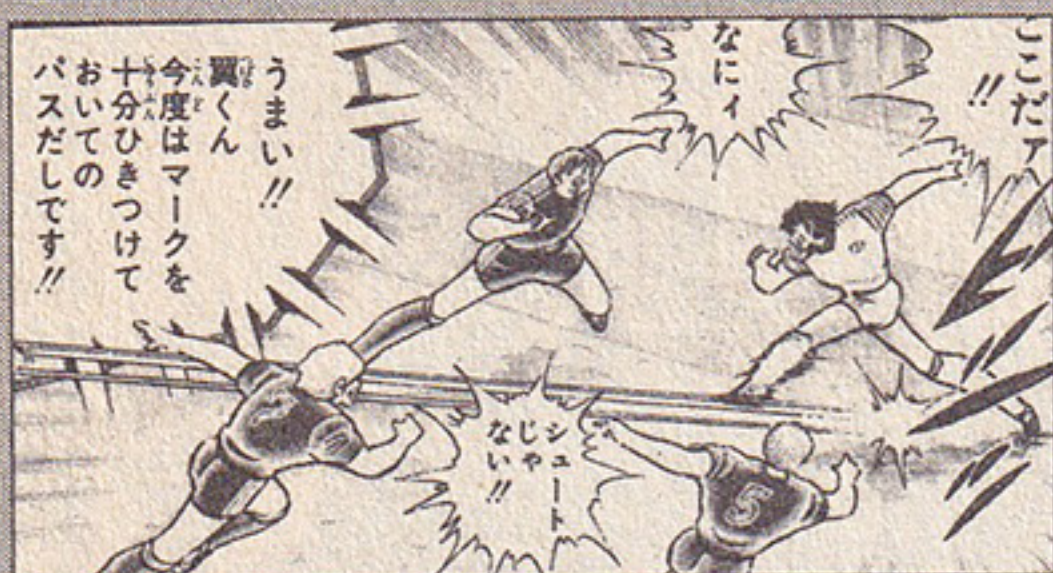
卓越した技術で
ゴールを量産する
驚異のポイントゲッター



小学生時代の翼は、押しも押されぬポイントゲッター。小柄ながらも突破力とシュート力に優れ、得点を量産した。

南葛中

MFに転向し
ゲームそのものを
支配する!!



中学への進学を機に、翼はMFに転向する。試合の流れを見極める戦術眼、そして周囲の選手を動かす術を、この時代に磨く。

サンパウロ

南米特有の個人技を
体得する!



元来高い個人技を有していた翼だが、ブラジルに渡り、その技に一層磨きがかかる。中でも流麗なドリブルは、彼の代名詞に。

バルセロナ

技術にすぐれ
フィジカルも強い
ファンタグラジスタに!!



欧州に渡る際、翼が最も強化したのがフィジカルだ。これにより、激しい当たりの中でも優れた個人技を発揮することが可能に。

◎主な戦績

- 第6回全日本少年サッカー大会優勝
最優秀選手賞/得点王
- 第16回全国中学生サッカー大会優勝
優秀選手賞
- 第1回国際Jr.ユース大会優勝
最優秀選手賞
- ワールドユース選手権優勝
最優秀選手賞

■チーム履歴

- ▶南葛 SC
- ▶南葛中学
- ▶サンパウロ(ブラジル)
- ▶バルセロナ(スペイン)

近年

年の日本サッカー界の隆盛は、この大空翼の歩みと共にあったと言っても決して過言ではないだろう。

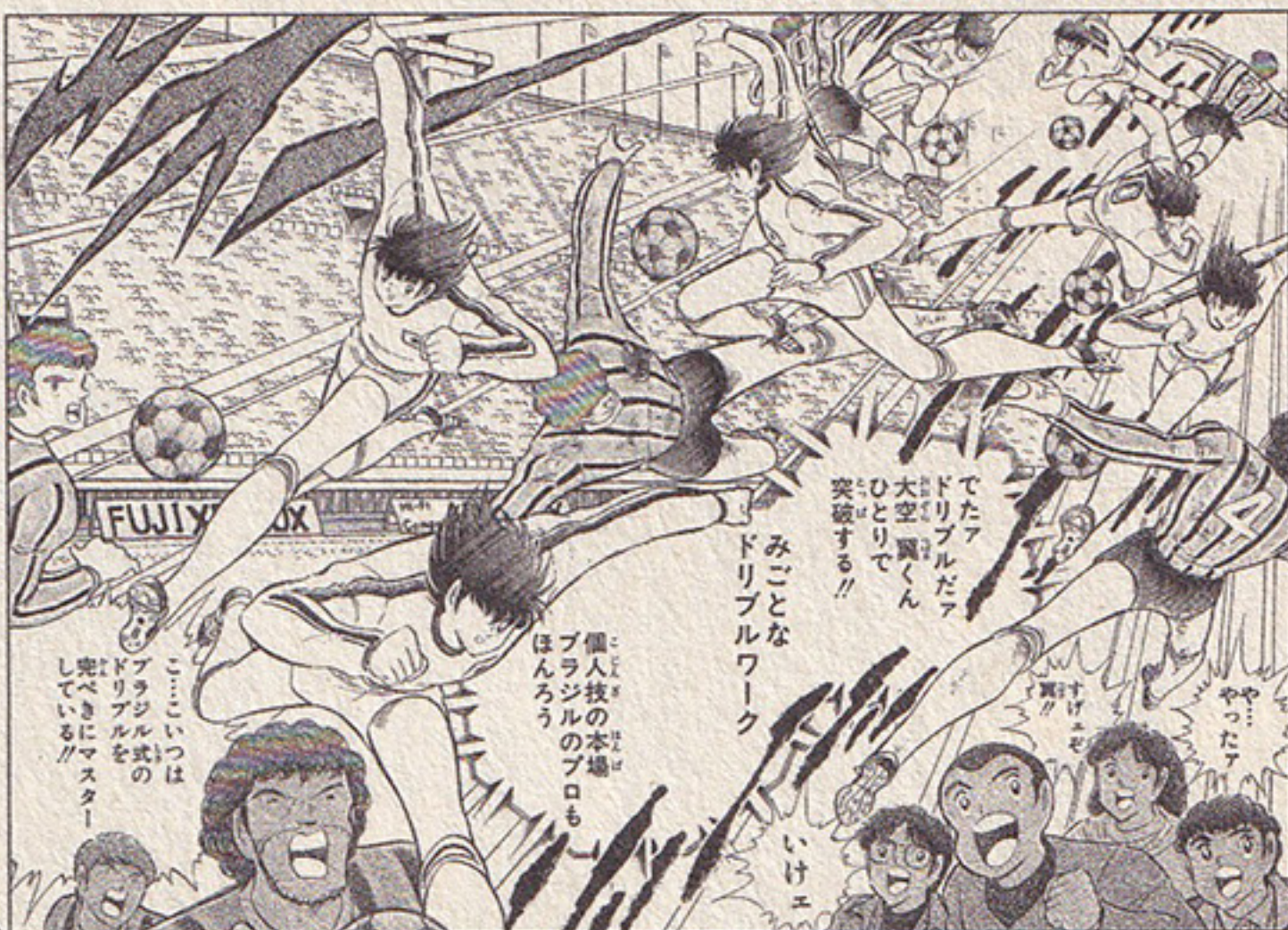
彼がその名を全国に轟かしたのは12歳のとき、全日本少年サッカー大会でのことだ。この大会で日本の頂点に立った翼は、中学生選手権3連覇という偉業を置き土産に単身ブラジルに渡り、名門サンパウロの10番を背負うまでになる。さらにその地位にすら満足せず、戦いの場をスペインに移し、現在バルセロナの一員として活躍中であることは、もはや周知の事実だろう。

かつて大空少年は、自らの夢を「世界一の選手になる」と語った。月日が流れ、夢は明確な目標となる。日本を世界へ飛び立たせた翼は、羽ばたきを緩めることはない。

Skill of GAME MAKE

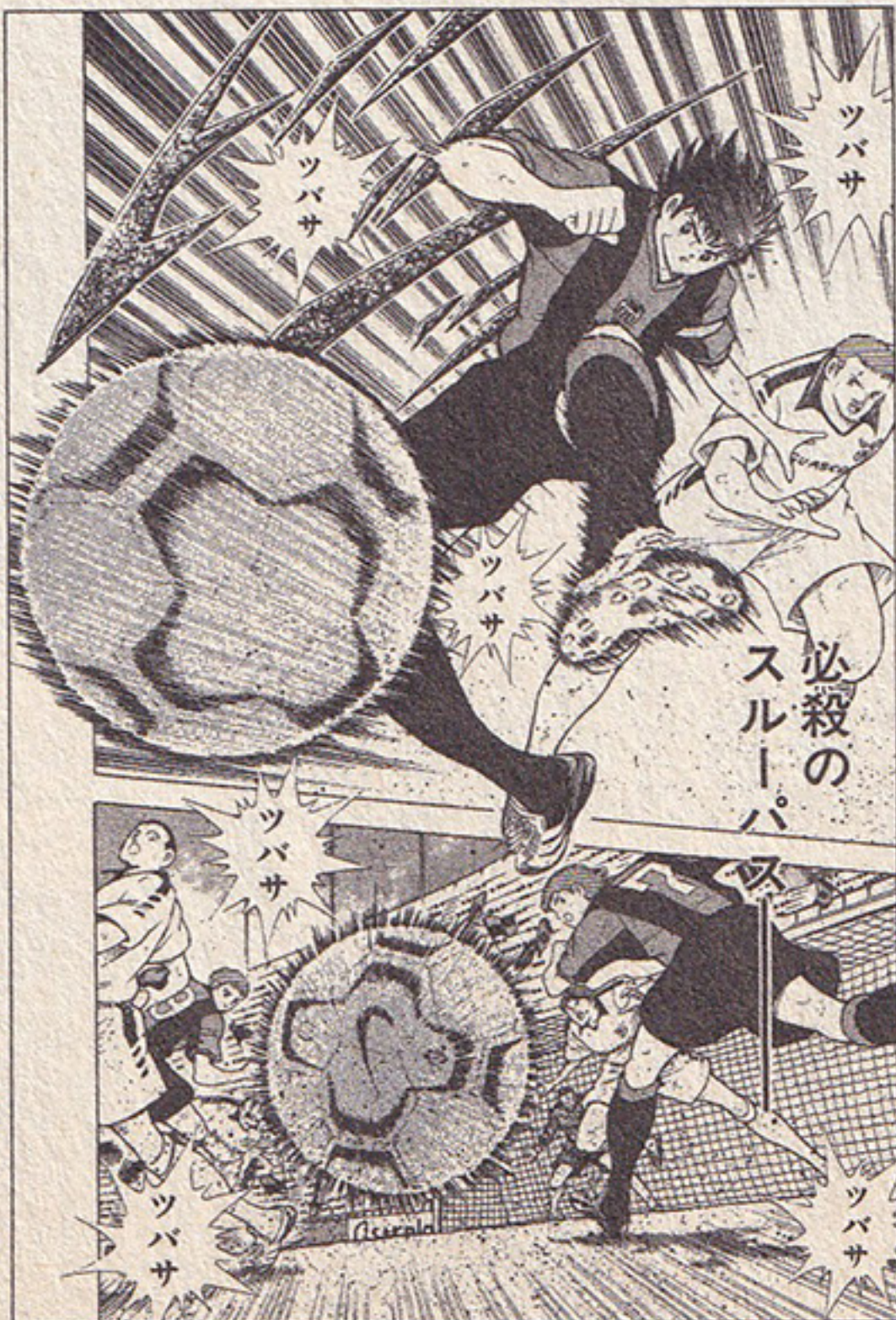
PERFORMANCE

➡翼のドリブルは、中学生時代、既にプロ相手に十分通用していた。



PERFORMANCE

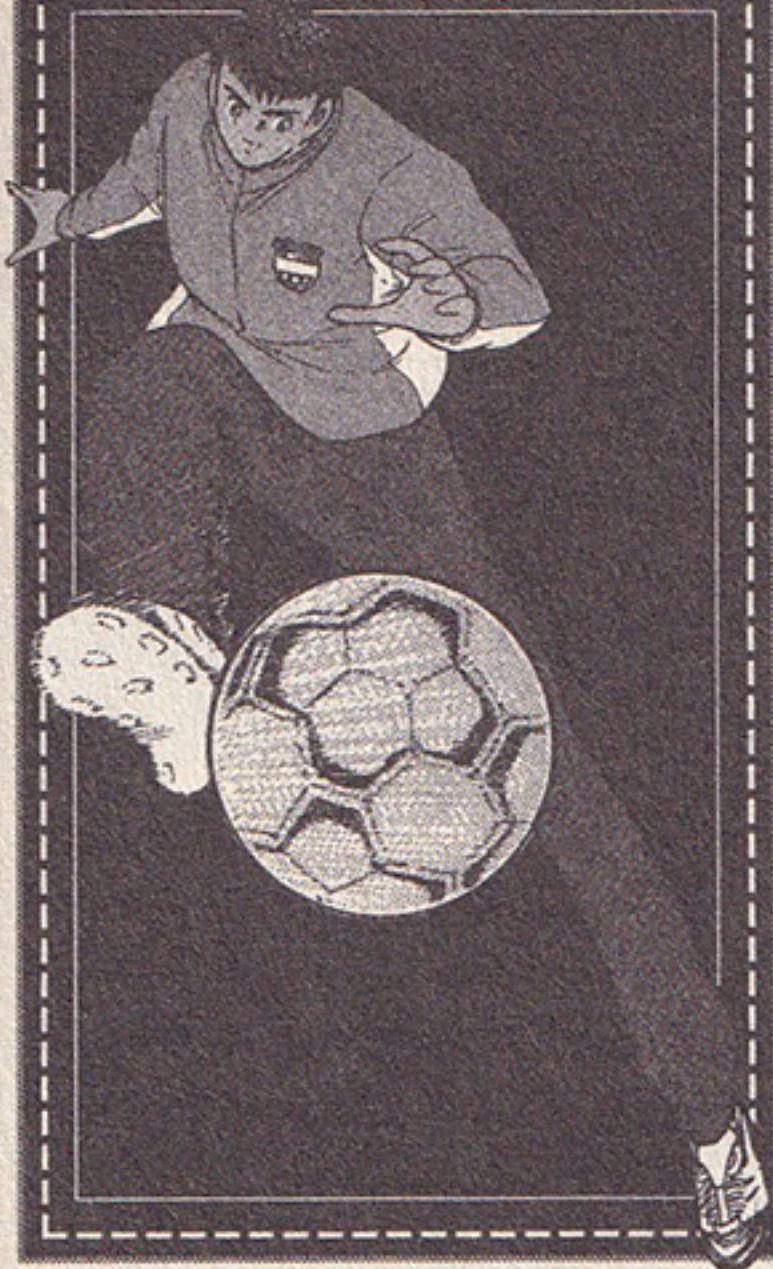
→相手を十分に引き付けて出すパスは、多くの得点機を演出する。



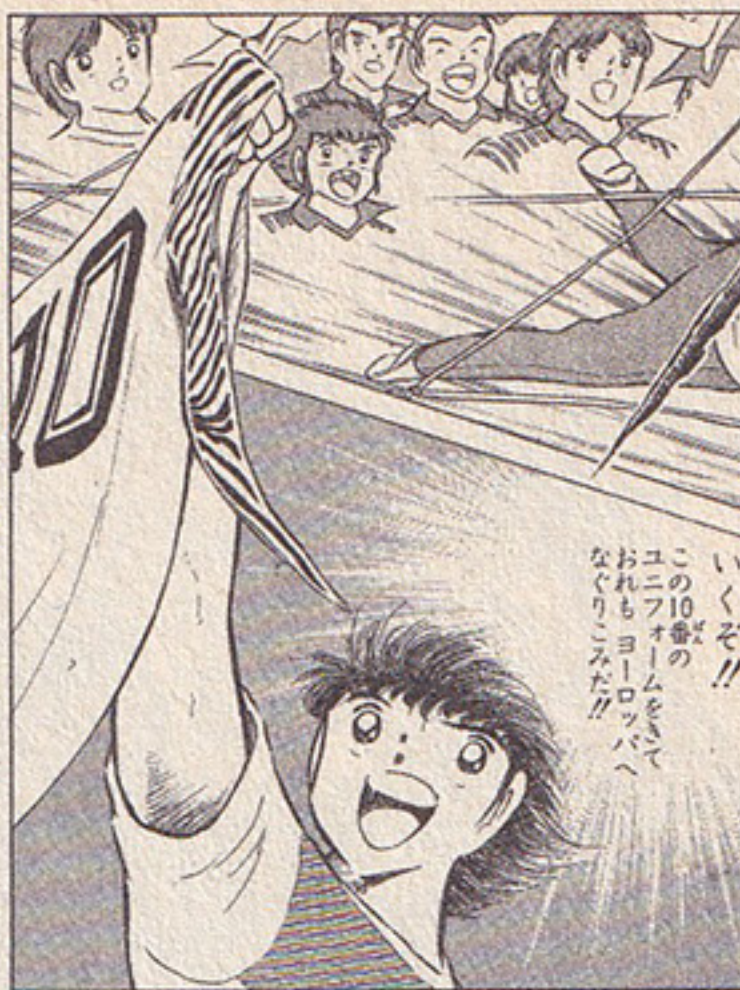


10番、そしてトップ下…… いずれの面でも 立ちはだかる リバウールの存在

現在、翼が所属するバルセロナのトップ下にして10番。それは、ブラジル代表のリバウールだ。彼を超えることが、現時点での最大の目標である。



↑かつて10番は、翼にとって憧れの番号であり、後に、翼の代名詞ともいえる番号に。



10番

KEY WORD

チームの中心であることを意味するエースNo.10。翼の栄光の足跡は、常にこの番号と共にあった。

→監督の「やりたいポジションは」との質問に対しても、翼は「トップ下」と断言した。

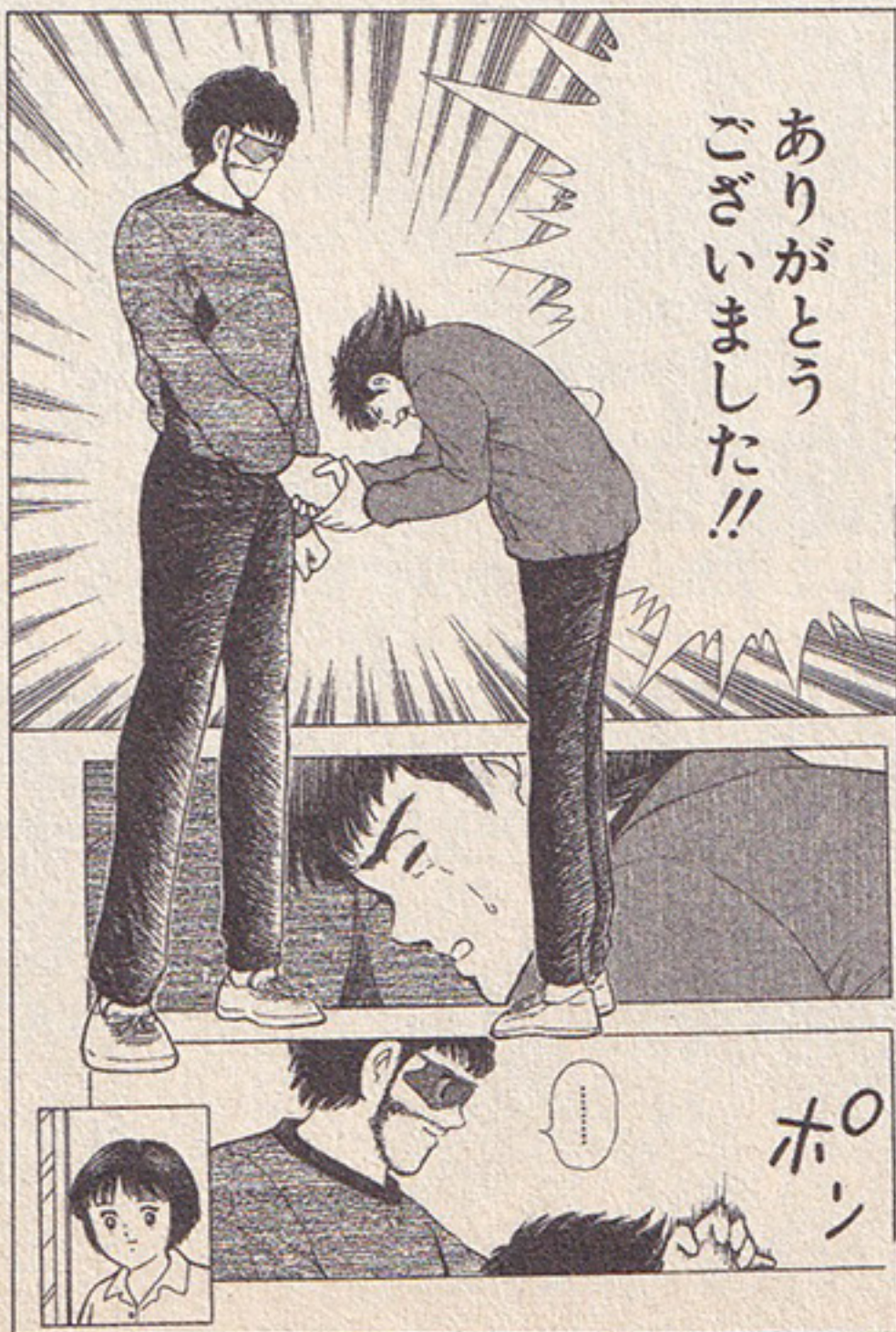


トップ下

KEY WORD

攻撃の起点であり同時に得点も挙げる……。トップ下こそ、自身が最も生きるポジションだとの自負を胸に秘める。

→ロベルトの下を離れる時、翼のほほを自然と涙が伝う……。



師

KEY WORD

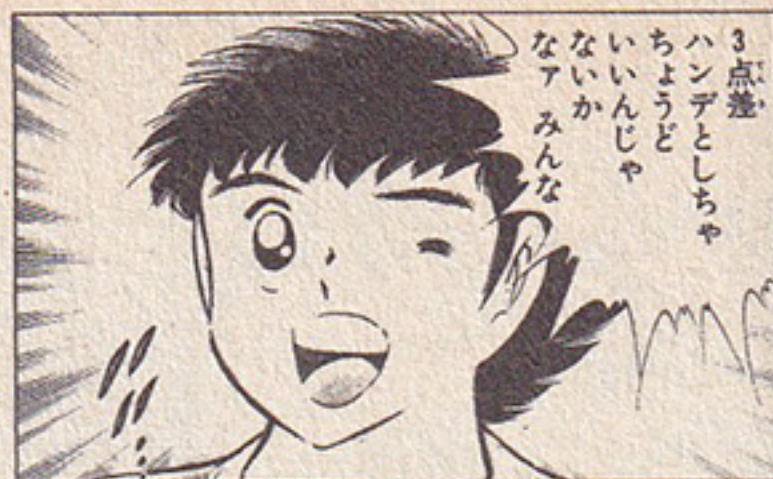
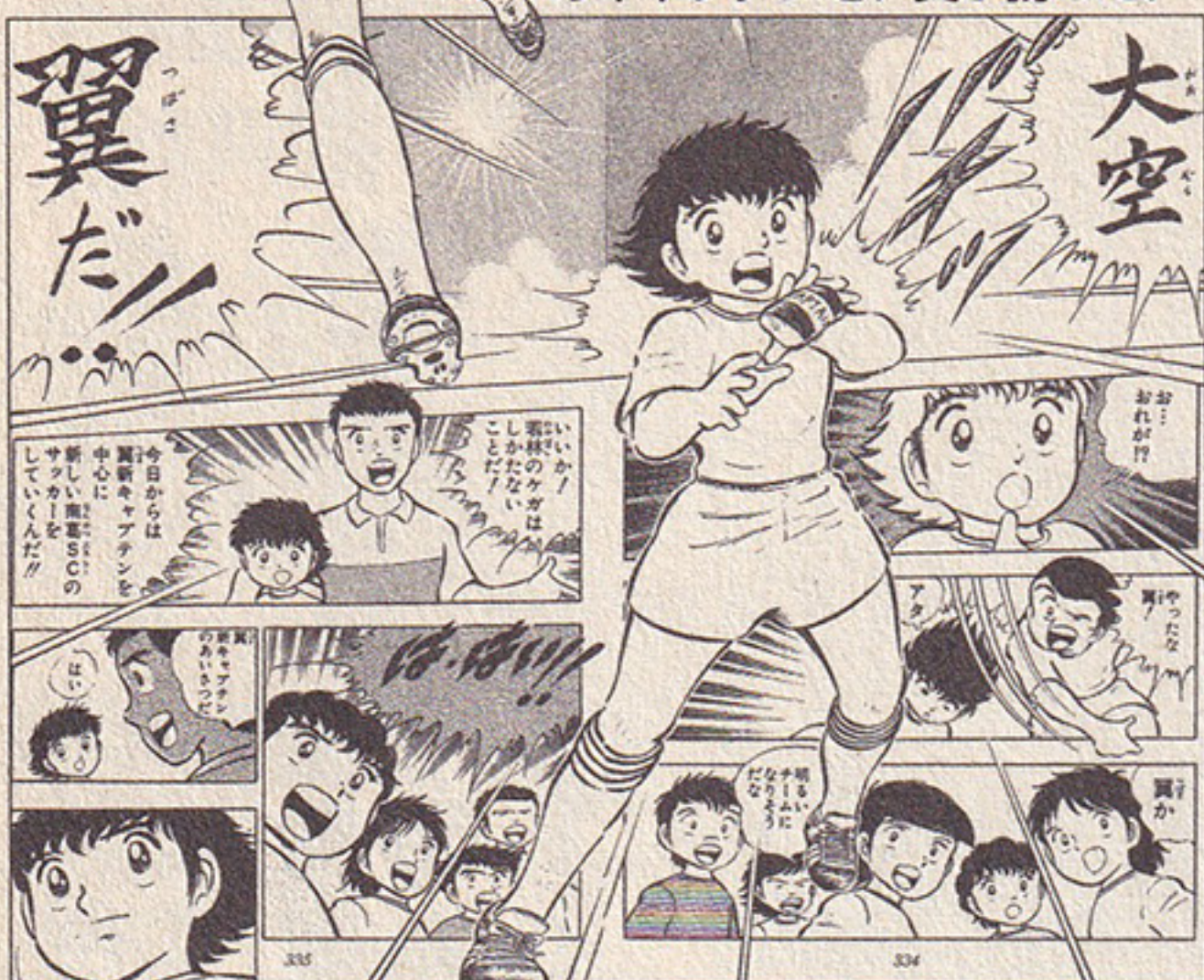
ブラジル代表ながらも網膜はく離でサッカーを断念した男は、翼と出会い、彼の夢を自らの夢と重ねる。男の名は、ロベルト・本郷。翼が師と仰ぐ人物である。



←現役を退いた後のロベルトの夢、それは、“翼を世界一の選手に育てること”だった。



→時には、強気の発言をしてチームメイトを鼓舞することも。
↓若林が負傷で外れた後の南葛のキャプテンを、翼が務めた。



キャプテン

KEY WORD

いかなる状況下でも勝利をあきらめず、事実、チームを勝利に導いてきた。本人は意識せずとも仲間にも勇気を与える翼は、天性のキャプテンシーの持ち主だ。

キャプテン気質は父ゆずり？



翼の父は船舶のキャプテン。翼のキャプテンシーは、父親からの遺伝かも。

大地 だいち



翼の弟。サッカーの実力は兄譲りで、地元でも注目の的。

翼



早苗



父



決断力と人徳に富んだ人物。船舶の船長を務めている。

母

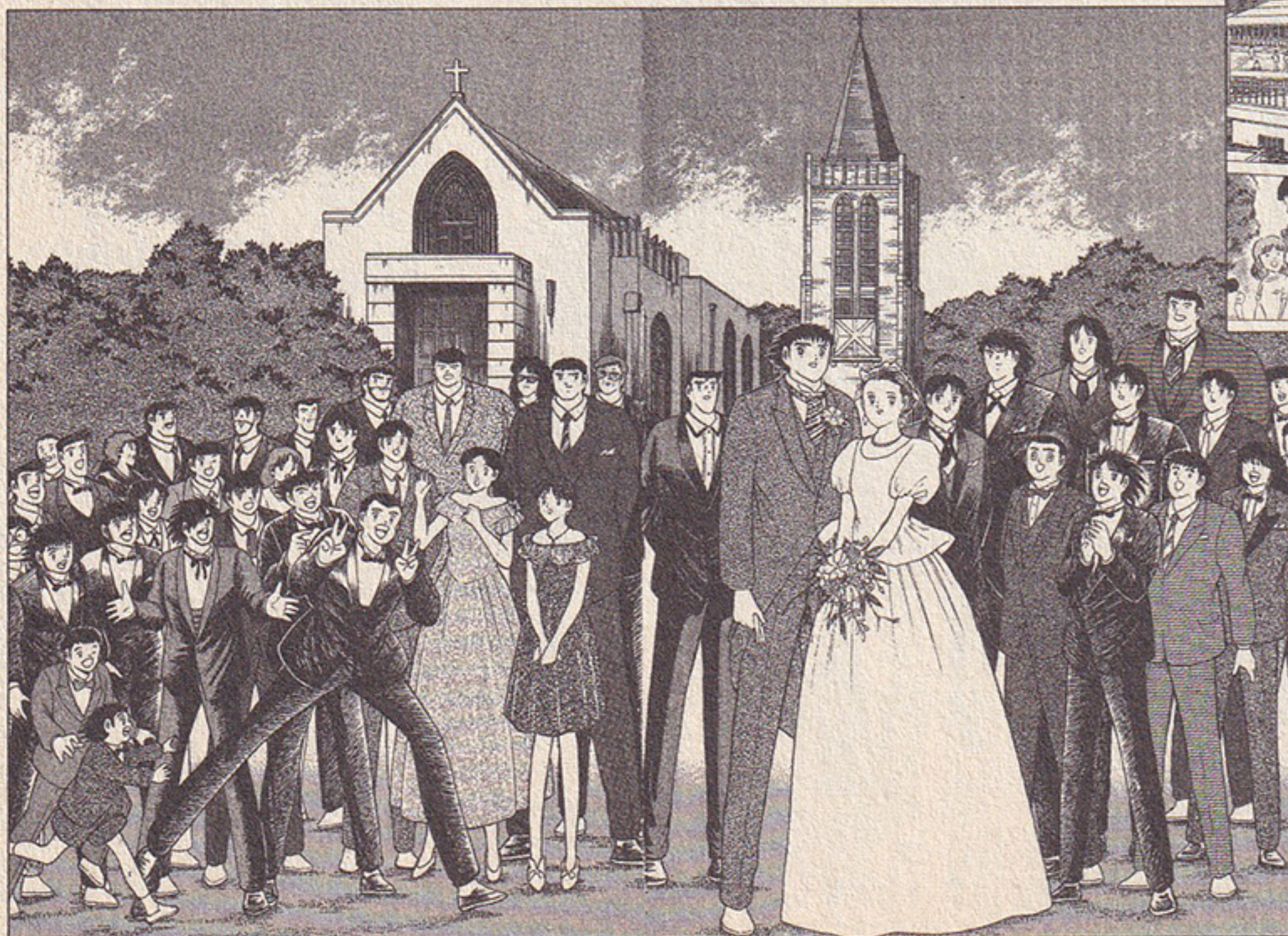


我子に対し、深い愛情と理解を見せる、良妻賢母の鑑。

家族

KEY WORD

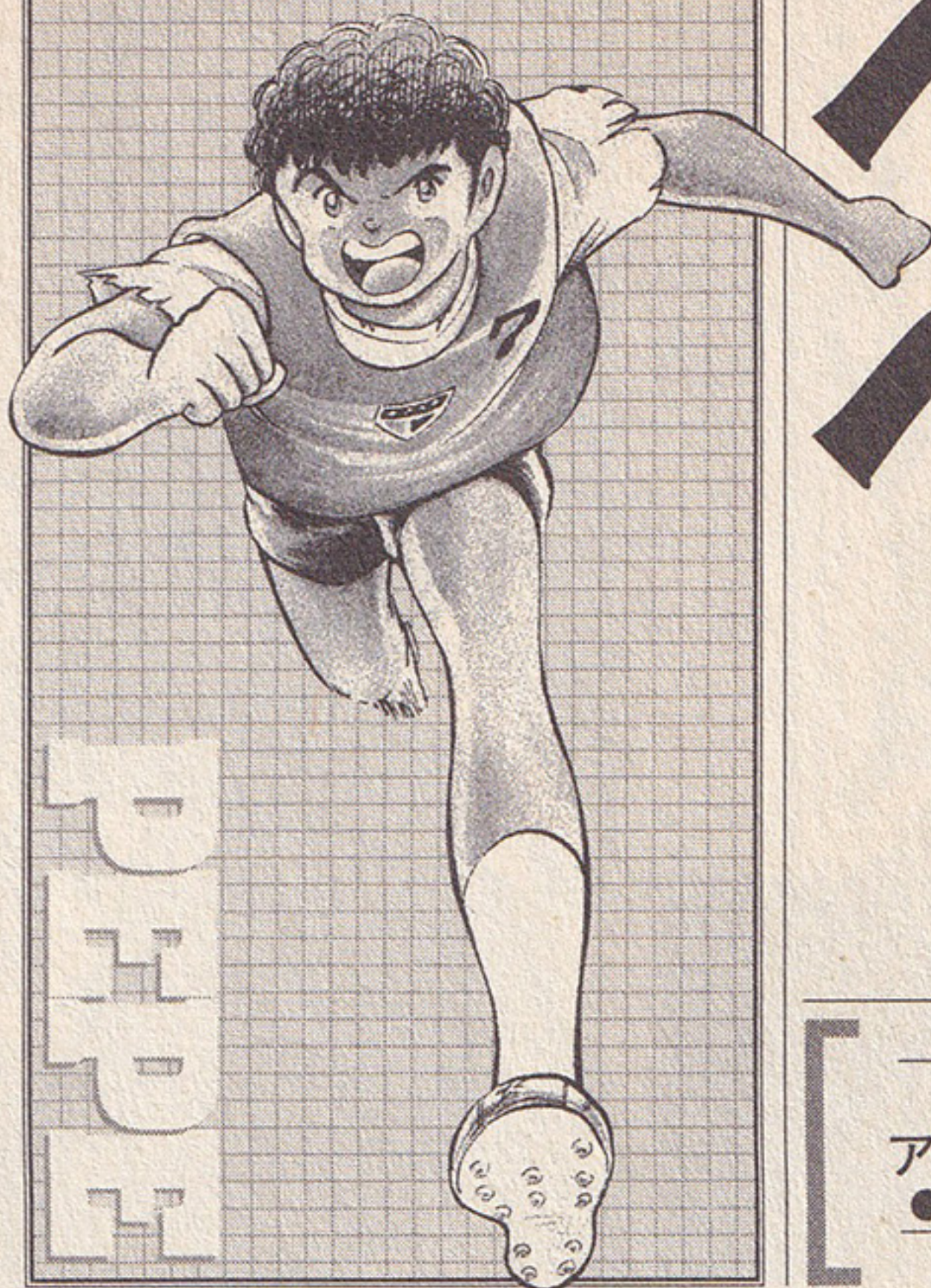
プロになるという夢に深い理解を示してくれた家族の存在なくして、日本最高選手の誕生はあり得なかったはずだ。そして現在の活躍も、最高のパートナーの支えがあつてこそ。



↑小学生時代は「あなこ」と呼ばれた早苗だが、中学生時代にはすっかりおしとやかな少女となり、翼とデートを……。←かけがえのない多くの仲間たちに祝福されながら、翼と早苗は結婚式を挙げた。

CHARACTER FILE:34

ペペ



●所属●
鹿島
アントラーズ
●ポジション●
FW

ブラジル修行時代の
翼の親友にしてライバル

サンパウロ時代の大空
翼の盟友。入団以降、
翼が退団するまでの間、
名コンビぶりを見せて
いた。後にブラジルユ
ース代表となるが、さ
すがこの時までは翼



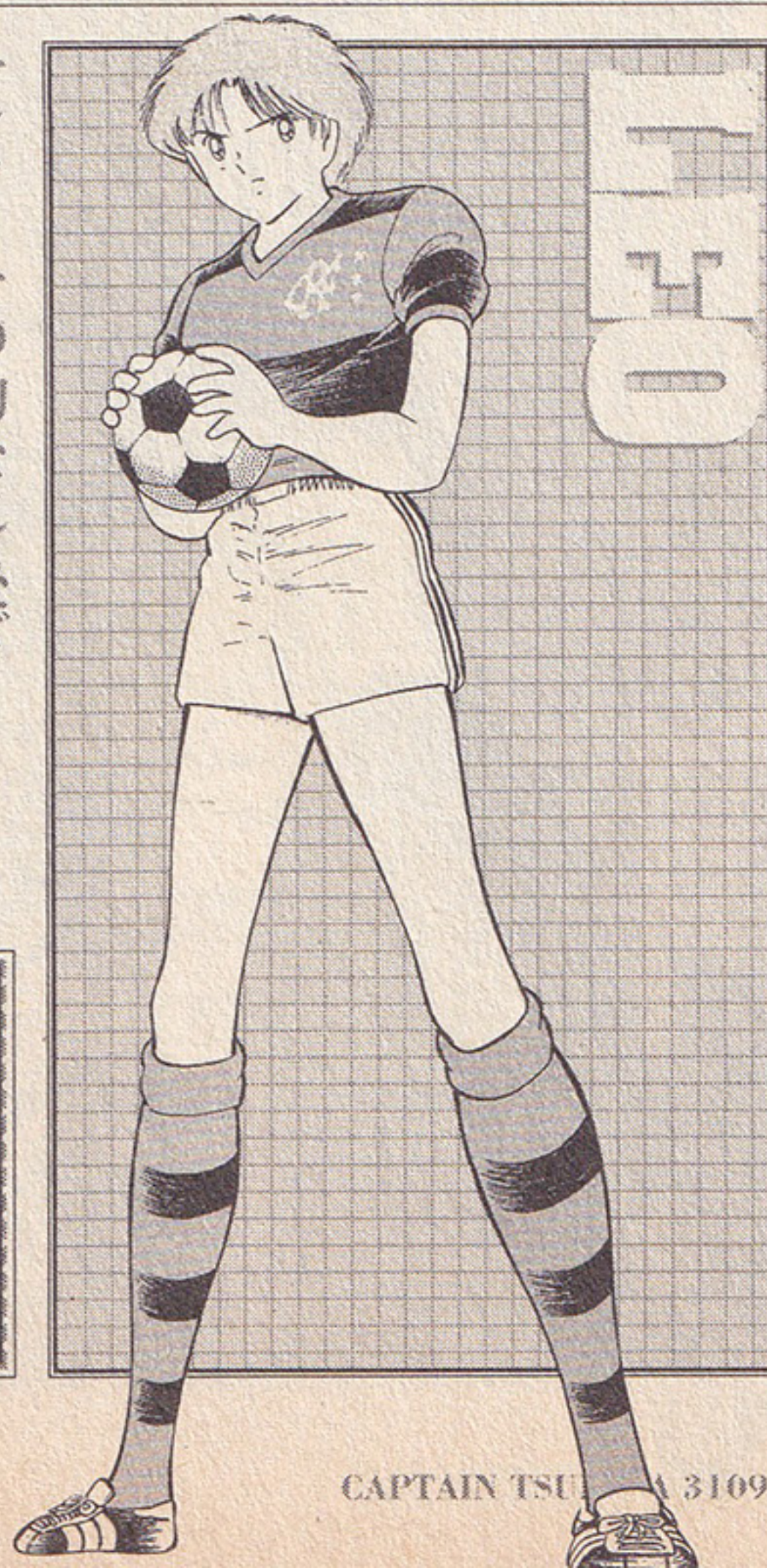
誕生日:8月8日
(獅子座)
血液型:O
身長:172cm
体重:61kg
利き足:右

PROFILE

キャラクター
ワールド編

CHARACTER FILE:35

レオ



●所属●
鹿島
アントラーズ
●ポジション●
FW

サンターナの幼なじみで
最も信頼できるパートナー

あのサンターナにとっ
ての、幼少のころから
の親友であり、彼の辿
った過酷な運命を知る
人物。サンターナの失
われた感情を取り戻す
べく、ともにフラメン



誕生日:8月3日
(獅子座)
血液型:B
身長:176cm
体重:62kg
利き足:右

PROFILE

6 サンパウロ vs フラメンゴ

→若干18歳、しかも外国人で10番を背負うのは、並大抵のことではない。



プロになった大空、
ブラジルNo.1を目指す
元 ブラジル代表ロベルト・
本郷にその実力を見出
され、プロになるためにブラジ
ルの地を踏んだ大空翼。サン
パウロのジュベニール(16、17
歳)の入団テストに合格した大
空は、その才能を開花させ、つ
いにはプロ契約を果たす。そ
して、ブラジルNo.1を決める全
国選手権、その決勝のフィール
ドに今、大空が立つ。

ブラジル全国選手権 決勝戦

サンパウロ 4-3 フラメンゴ

($\begin{smallmatrix} 2-1 \\ 2-2 \end{smallmatrix}$)

2月17日

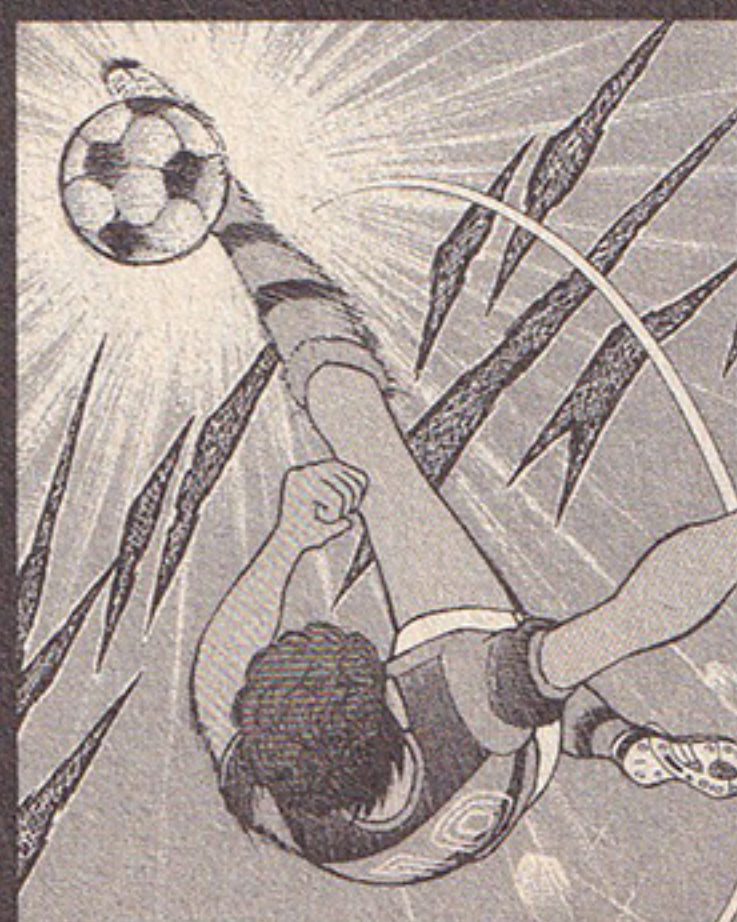
大空4ゴール!!
追いつがるフラメンゴを粉碎

成

長著しい18歳の新鋭が
試合を盛り上げ、プロ
の名にふさわしい技の応酬を
見せた。共に名門チームのエ
ースナンバーを背負う大空と
サンターナ。若さと才能に溢
れる二人だ。

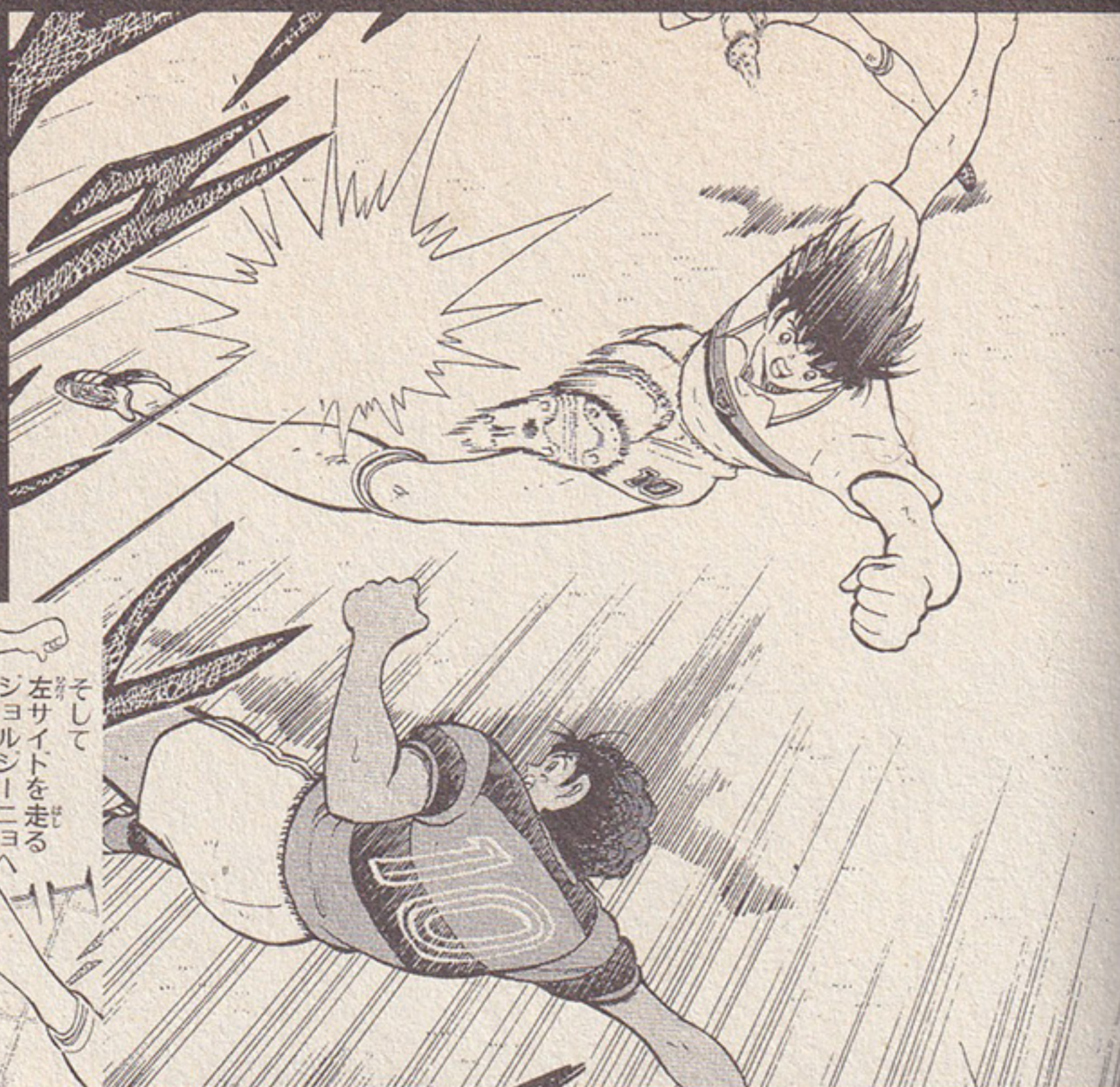
先にリズムを掴んだのは、
大空率いるサンパウロ。立ち
上がり、フラメンゴのアップ
不足を見抜いた大空は素早い

サンターナターナ(左)、ローリング
オーバーヘッドシュート(右)など、
難易度の高い技でテクニクの確かさ
を見せつけたサンターナ。



➡鋭い読みと反射神経で叩き込んだ決勝点。サンターナとの1対1の勝負に、はっきりと決着をつけた。

↓ゲームメイクの才能をブラジルでさらに磨いた大空。ベテランの選手たちを自在に操る様は、風格さえ漂わせる。



ドリブルを仕掛け、味方のシュートが弾かれたところを華麗なオーバーヘッドで押し込む。対するサンターナも、華麗なターンで大空をかわし、ローリングオーバーヘッドですぐに1点を返す。その後しばらく膠着状態が続くが、前半終了間際と後半8分に2ゴールを挙げた大空が、早くもハットトリックを達成。

中盤での争いは互角、シュート力も同じように高い二人だが、周りの選手を上手く使ってゲームを組み立てる大空に対し、一人相撲の感が否めないサンターナ。レオの投入によってその状況は打開され、同点にまで追い付いたフラメンゴだったが、やはりチーム力ではサンパウロが上回る。レアンドロのシュートがブロックされて跳ね返ったところを大空がボレーで叩き込み、ブラジルの頂点に立った。

得点経緯

【前半2分】

レアンドロのシュートのこぼれ球を大空がオーバーヘッドで決めて先制。

【前半4分】

サンターナがDF三人をかわしてローリングオーバーヘッドシュートで同点に追い付く。

【前半45分】

ペナルティライン付近から、大空がDFの肩越しにフライングドライブシュートを放ち、再びリードを奪う。

【後半8分】

大空が自分のシュートのこぼれ球につめて確実に押し込む。大空はこれでハットトリック達成。

【後半11分】

ゴールから30Mの位置でサンターナがフライングドライブシュートを放ち、1点を返す。

【後半15分】

サンターナが中盤からのドリブルで突破し、地を這うような威力のあるシュートを豪快に決めて同点。

【ロスタイム】

レアンドロのシュートをサンターナがブロック。弾かれたところを大空が押し込んで決勝点を挙げる。

日本サッカー界の歴史を変えた、激動の4年。
『翼』は充電期間を経て完全復活を果たす!!

日本を襲った大いなる悲劇に
翼が再び立ち上がる!!

1993-1994

再開時

空前絶後のサッカー人気に沸く日本を、大いなる悲劇が襲う。まさかのワールドカップ出場権喪失。「もうサッカーなんて見たくない」聞こえてきたそんな声を払拭すべく、『翼』が再び立ち上がった!!

93年冬
オランダユース編
短期連載



「少年ジャンプ」で短期連載された「オランダユース編」では、黄金世代の再結成、そして国際試合での活躍が、フアンの心を熱くした。

94年春

ワールドユース編
連載開始



サッカーの申し子は常に前のみ見つめている。アジアの、そして世界の頂点に向け、翼たちの戦いが再び始まった。

93年5月15日
プロリーグ、正式にスタート

翼が、この日本に誕生してから、約14年の歳月がたっていた。ジーコやリネカーといった、世界に名だたる名プレイヤー達が顔を揃える中、「JAPANESE」の頭文字を冠した、日本独自のプロサッカーリーグが産声を上げる。93年5月15日、満員の国立競技場にて、Jリーグが開幕した。



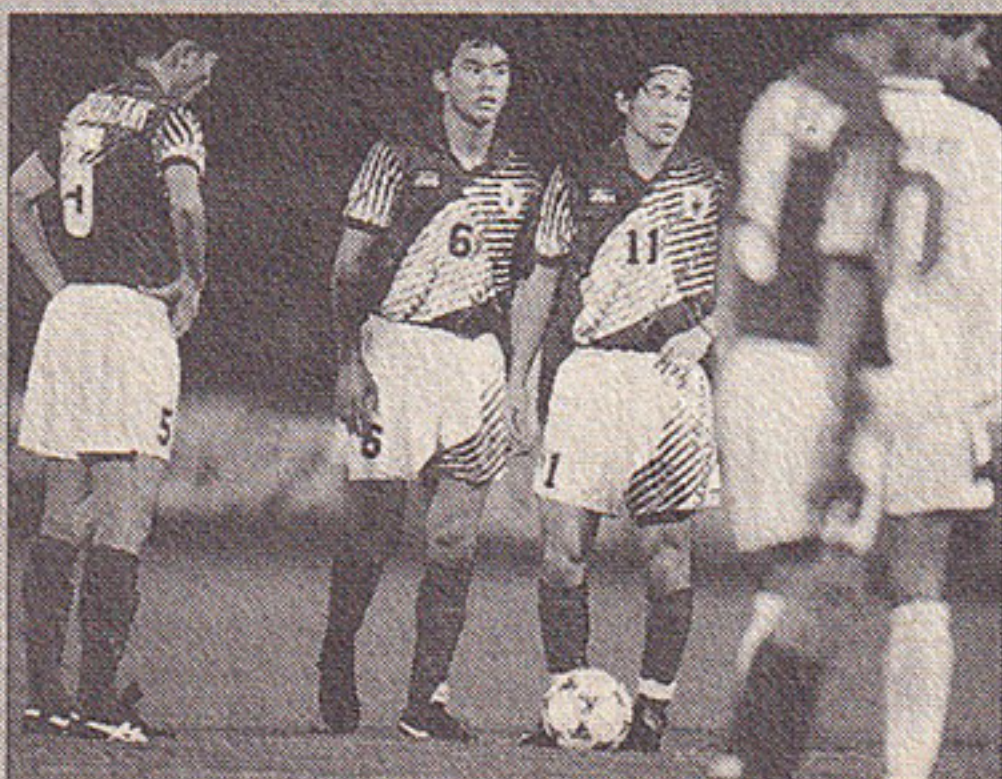
⇒川淵三郎（現キヤプテン）の開幕宣言で、新たな歴史が始まった。

93年10月28日
誰も我が目をうたがった
悪夢の一撃

誰もが、ワールドカップに出られると信じていた。日本の前途には、洋々たる未来が開けていると確信した……。だが甘美な幻想は、ロスタイムの一撃で雲散霧消する。「ドーハの悲劇」。つかみかけた栄光は、最後の最後で手のひらをすり抜けた。

94年
ドーハ後遺症？
勝ちきれない
日本代表

悲劇の年が明けた94年。ブラジルからファルカンを監督に迎え、新体制でスタートをきった日本だが、勝ちきれない試合が続く。中でも、広島アジア大会の対韓国戦における試合終了間際の失点は、多くの日本人に「悲劇」のシーンを想起させた。



⇒ファルカン・ジャパンは、完成形を見ることなく終わった。



⇒試合終了の瞬間、選手たちは力なくピッチに崩れ落ちた……。

写真提供：ユニフォトプレス

さらなる躍進を見せる日本サッカー界——。
視野に捕らえ始めた、世界のトップレベル

翼復活! そして日本は、
新たな歴史を築く!!

2001-2002

ROAD TO
2002編

ワールドカップの日本開催……。『翼』ですら描かれることがなかった出来事が、また一つ現実のものとなった。『翼』が現実の後を追うほどに、ここ数年の日本サッカーの発展速度は速かったのだ。

01年1月

YJにて
『ROAD TO 2002』
連載開始



日本で開催されるワールドカップに向け、翼が再始動! 幼少期からの夢の実現に向け、そして真の世界一に向けて新たな挑戦が始まる。

02年5月

YJ『キャプテン翼
日本勝ち増刊』
読み切り掲載

ワールドカップを直前に控えた親善マッチ。本大会出場を逃したオランダと、より逞しさを増した黄金世代の戦士たちが激突する!

01年6月
日本人初の
スクデット確得!!



↑選手&サポーターは、18年ぶりの美酒に酔いしれた。

中田英寿属するASローマがリーグ戦制覇。中田も優勝に貢献した。

02年6月
歴史に刻まれた
二つの勝星

初出場の前回大会では、一つの勝ち点も得ることができなかった日本。地元開催は、多分なプレッシャーに繋がる危険性もあった。だが日本イレブンには、二つの白星を挙げることに成功する。ベスト16……日本サッカー界激動の10年の集大成であった。

01年6月
各大陸の王者相手に
日本大奮闘!!

各大陸の王者が集うコンフェデレーションカップは、プレ・ワールドカップ的な意味合いを持つ。ワールドカップ前の数少ない真剣勝負の場であるこの大会で、日本は最高のパフォーマンスを見せ準優勝。本大会に向け、大いに弾みをつけた。



→アフリカ王者のカメルーン相手に、殊勲の点を挙げた鈴木。



日本代表 ワールドカップ戦績

- △日本 2-2 ベルギー△
 - 日本 1-0 ロシア●
 - 日本 2-0 チュニジア●
 - 日本 0-1 トルコ○
- 全4試合 2勝1敗1分

↑決勝トーナメント1回戦の相手はトルコ。トルコの強固な守備の前に、小野ら中盤の選手も決定的な仕事ができなかった。

写真提供: ユニフォトプレス/日刊スポーツ

キャプテン翼 3109日全記録

2003年5月25日 第1刷発行
2003年6月25日 第2刷発行

●著者●

高橋陽一

©Yoichi Takahashi 2003

●発行人●

片山道雄

●編集人●

鈴木晴彦

●編集協力●

キャラメル・ママ

●デザイン●

バナナグローブスタジオ

(門脇正造・白鯛雅子・阿部亮爾・松原明仁・後藤理恵・浅原公雄・谷林雅之・中埜智文)

●協力●

(株)サニーサイドアップ

●発行所●

株式会社 集英社

〒101-8050 東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号

●電話●

東京 03(3230)6017(編集)

東京 03(3230)6393(販売)

東京 03(3230)6076(制作)

●印刷所●

凸版印刷株式会社

造本には十分に注意しておりますが、乱丁・落丁(本のページ順序の間違いや抜け落ち)の場合はお取り替え致します。購入された書店名を明記して、集英社制作部宛にお送り下さい。送料は集英社負担でお取り替え致します。但し、古書店で購入したものについてはお取り替え出来ません。本書の一部または全部を無断で複写、複製することは、法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となります。

ISBN4-08-782789-5 C0979



9784087827897

ISBN4-08-782789-5

C0979 ¥933E



1920979009332

定価 本体933円十税



©1996JFA



J.LEAGUE



DIGITALIZAÇÃO, TRATAMENTO, EDIÇÃO E MONTAGEM
MICHAEL SERRA

ARQUIVO HISTÓRICO
JOÃO FARAH
2025



ONDE A MOEDA CAI DE PÉ